「“やわらか頭とココロ”(創造的な思考力)を育てるコミュニティ・スクールをつくる」

学校・企業・地域が一体となった福山版コミュニティ・スクールを！
コンセプトはこどもも大人も“楽に楽しく”

コミュニティ・スクールの知名度を高め、
こどもが色々な経験や学びを通じて創造的な思考力を身につけるために、
学校を中心として地域と企業の協力関係を築いていく
福山版コミュニティ・スクールをつくる

現状の問題・課題

- ①学校と地域のつながり、地域の中でのつながりが薄くなっている
- ②こどもたちは、色々な経験や他者との関わりが少ない
- ③地域・組織の業務の重複、業務の負担感
- ④CSの認知度が低いし関心がない
- ⑤CSを導入すると、地域や学校に負担感が増えると思われる

参考事例・備考

重複した地域行事のスリム化
 ・学校参観日と地域文化祭の共同開催
 ・地域運動会と学校運動会を合体させる
 地域の課題にこどもたちが挑戦する
 成功事例をまとめて提案する

各主体の役割・取組

形骸化させない！共通認識を持つ！

市民

- ・地域が一体となって当事者としてCSに積極的に参加し、こどもたちの成長に関わる
- ・重複している業務/組織を整理するスリム化や効率化で、CSに関わる負担を軽減し、楽に楽しく関わる

企業

- ・こどもがリアルな体験ができるように企業は資源/専門性等を提供する
- ・地域に企業を知ってもらう場とする

- ・子ども会育成会/居場所づくり/PTA/放課後等サービスの役割の再構築
- ・まちサポとの連携

子育て支援団体